

2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月14日

上場会社名 トレンダーズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6069 URL https://www.trenders.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 岡本 伊久男
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CF0 (氏名) 田中 隼人 TEL 03-5774-8876
 定時株主総会開催予定日 2021年6月29日 配当支払開始予定日 2021年6月15日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月30日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・証券アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2021年3月期の連結業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

（1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	3,333	8.2	457	101.4	461	105.9	311	△5.9
2020年3月期	3,079	7.0	227	△53.0	224	△54.4	331	4.4

（注）包括利益 2021年3月期 311百万円（△3.8%） 2020年3月期 324百万円（6.5%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	43.91	41.75	12.9	12.8	13.7
2020年3月期	45.83	43.43	14.5	7.2	7.4

（参考）持分法投資損益 2021年3月期 ー百万円 2020年3月期 ー百万円

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	3,776	2,487	65.8	349.51
2020年3月期	3,434	2,364	68.8	329.89

（参考）自己資本 2021年3月期 2,485百万円 2020年3月期 2,362百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	542	△17	△88	1,408
2020年3月期	△437	220	419	972

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	ー	0.00	ー	14.00	14.00	100	30.3	4.2
2021年3月期	ー	0.00	ー	15.00	15.00	106	34.2	4.4
2022年3月期（予想）	ー	0.00	ー	16.00	16.00		ー	

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,800	14.0	400	△12.6	400	△13.3	270	△13.4	38.04

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 - 社（社名）、除外 - 社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：有
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2021年3月期	7,554,000株	2020年3月期	7,460,400株
2021年3月期	443,658株	2020年3月期	300,210株
2021年3月期	7,097,427株	2020年3月期	7,225,358株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	2,872	13.1	217	12.0	267	23.5	180	△18.5
2020年3月期	2,539	△2.9	194	△65.1	216	△62.8	221	△44.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	25.42	24.17
2020年3月期	30.63	29.03

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	3,624	2,325	64.1	326.77
2020年3月期	3,416	2,334	68.3	325.63

(参考) 自己資本 2021年3月期 2,323百万円 2020年3月期 2,331百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料はT D n e t で同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計上の見積りの変更)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	16

1. 経営成績等の概況

（1）当期の経営成績の概況

当連結会計年度（2020年4月1日～2021年3月31日）においては、新型コロナウイルス感染症の拡大によって外出や人との接触を伴う活動が大幅に制限されたことにより、日本経済は大きく減速し、日本の実質GDPは2009年以来11年ぶりにマイナス成長となりました。さらに本年4月には3度目の緊急事態宣言が一部の都府県に発令されるなど、依然として景気の先行きは不透明な状況にあります。

その一方で、外出・移動の自粛により、生活者による消費全般のオンライン化が進み、企業においてもマーケティング活動のデジタル化が加速しました。その結果、2020年の日本の総広告費が9年ぶりのマイナス成長となる中においても、当社グループが属するインターネット広告市場は前年比5.9%増と成長を続け、マスコミ四媒体広告費に匹敵する2.2兆円の市場にまで拡大しております（株式会社電通調べ）。

こうした環境のもと、当社グループにおいては、顧客企業及び生活者のニーズに合致するデジタルマーケティングソリューションの開発・提供に注力し、価値が向上した営業投資有価証券の売却も実施いたしました。

以上の結果、当連結会計年度の業績は以下の通りとなりました。

売上高	3,333,434千円	（前期比8.2%増）
営業利益	457,562千円	（前期比101.4%増）
経常利益	461,418千円	（前期比105.9%増）
親会社株主に帰属する当期純利益	311,636千円	（前期比5.9%減）

セグメント別の業績は以下のとおりです。

なお、前連結会計年度にギフトEC事業を営む連結子会社の全株式を譲渡したことに伴い、当連結会計年度より、「ギフトEC事業」を除いた、「マーケティング事業」「インベストメント事業」の2区分のセグメントに変更しております。

また、当連結会計年度より、各セグメントの実態をより的確に把握することを目的として、各セグメントに対する全社費用の配分方法の見直しを行っており、以下の前期比較については、前期の数値を変更後の配分方法により組み替えた数値で比較しております。

①マーケティング事業

マーケティング事業は、「マーケティングソリューション領域」と「ブランド・メディア開発領域」の2領域から構成されます。マーケティングソリューション領域においては、企業のPR・プロモーションを主にデジタル・SNS領域で支援しております。ブランド・メディア開発領域においては、海外ブランドの輸入販売やD2Cブランドの開発、自社メディアの開発・運営を行っております。

本事業においては、マーケティングソリューション領域のインフルエンサーサービスと美容メディアであるMimiTV等が好調に推移してまいりました。

以上の結果、当連結会計年度の業績は以下の通りとなりました。

売上高	2,865,205千円	（前期比18.6%増）
セグメント利益	409,875千円	（前期比38.5%増）

②インベストメント事業

インベストメント事業は、保有する資金を効果的、効率的に運用するため、未上場企業等への投資を行っております。

本事業においては、営業投資有価証券の譲渡による収益、及び、営業投資有価証券として保有する社債の利息収益が発生しました。

以上の結果、当連結会計年度の業績は以下の通りとなりました。

売上高	468,228千円	（前期比20.6%増）
セグメント利益	141,377千円	（前期比83.2%増）

（2）当期の財政状態の概況

（資産）

当連結会計年度末における総資産は3,776,311千円（前連結会計年度比341,605千円増加）となり、流動資産合計3,580,425千円、固定資産合計195,885千円となりました。総資産増加の主な要因としては、現金及び預金の増加があげられます。

流動資産の主な内訳は、現金及び預金1,408,919千円、受取手形及び売掛金604,772千円、営業投資有価証券1,515,029千円であります。

固定資産の内訳は、有形固定資産66,961千円、無形固定資産48,414千円、投資その他の資産80,510千円であります。

（負債）

当連結会計年度末における負債は1,288,663千円（前連結会計年度比218,673千円増加）となり、流動負債合計1,269,164千円、固定負債合計19,499千円となりました。負債増加の主な要因としては、買掛金及び短期借入金の増加があげられます。

流動負債の主な内訳は、買掛金255,858千円、短期借入金700,000千円であります。

固定負債の内訳は、資産除去債務19,499千円であります。

（純資産）

当連結会計年度末の純資産は2,487,647千円（前連結会計年度比122,931千円増加）となりました。主な内訳は、資本金561,192千円、資本剰余金540,192千円、利益剰余金1,688,153千円であります。純資産増加の主な要因としては、配当金の支払いや自己株式の取得があった一方で、親会社株主に帰属する当期純利益の計上により利益剰余金が増加したことがあげられます。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は1,408,919千円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は次のとおりになります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は542,346千円（前年同期間は437,863千円の使用）となりました。この主な要因は、税金等調整前当期純利益461,559千円を計上し、仕入債務が103,764千円増加し、法人税等の支払額が176,252千円となったこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は17,717千円（前年同期間は220,285千円の獲得）となりました。この主な要因は、敷金の返還による収入30,840千円があったものの、無形固定資産の取得による支出30,254千円、資産除去債務の履行による支出12,300千円があったこと等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は88,394千円（前年同期間は419,818千円の使用）となりました。この主な要因は、短期借入金の借入による収入100,000千円があったものの、配当金の支払額100,073千円、自己株式の取得による支出99,968千円があったこと等によるものであります。

（４）今後の見通し

（2022年3月期の業績予想）

当社グループの次期業績見通しにつきましては、連結売上高は、マーケティング事業の継続成長により当連結会計年度比14.0%増の3,800百万円と予想しております。

各段階利益については、売上高の成長に伴う売上総利益の増加が見込める一方、新規事業への積極的な投資を計画しているため、営業利益及び経常利益は400百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は270百万円と予想しております。

以上の業績予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づいており、実際の業績はさまざまな不確定要素により大きく異なる可能性があります。

（新型コロナウイルス感染症に係る事業等のリスク）

当社グループは、2021年3月期末時点において、現金及び預金として1,408百万円、営業投資有価証券として1年以内に償還される社債1,200百万円を保有しており、当面の手元流動性について問題はないと考えております。

ただし、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が長期化した場合、経済の停滞や顧客企業の一時的な業績悪化に伴うプロモーションの予算縮小などにより、当社グループの収益が減少する可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の実効性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	972,685	1,408,919
受取手形及び売掛金	560,343	604,772
営業投資有価証券	1,577,498	1,515,029
商品	2,176	9,935
仕掛品	33,440	20,303
その他	27,484	22,278
貸倒引当金	△893	△813
流動資産合計	3,172,734	3,580,425
固定資産		
有形固定資産		
建物	99,174	103,846
減価償却累計額	△15,416	△48,523
建物（純額）	83,758	55,323
工具、器具及び備品	58,820	60,115
減価償却累計額	△37,215	△48,477
工具、器具及び備品（純額）	21,605	11,638
有形固定資産合計	105,363	66,961
無形固定資産		
のれん	25,832	1,987
その他	22,717	46,427
無形固定資産合計	48,550	48,414
投資その他の資産		
敷金	89,903	59,062
繰延税金資産	18,153	21,447
投資その他の資産合計	108,057	80,510
固定資産合計	261,970	195,885
資産合計	3,434,705	3,776,311

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	152,094	255,858
短期借入金	600,000	700,000
未払法人税等	130,915	90,812
その他	157,808	222,492
流動負債合計	1,040,817	1,269,164
固定負債		
資産除去債務	29,171	19,499
固定負債合計	29,171	19,499
負債合計	1,069,989	1,288,663
純資産の部		
株主資本		
資本金	555,369	561,192
資本剰余金		
資本準備金	534,369	540,192
資本剰余金合計	534,369	540,192
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	1,476,759	1,688,153
利益剰余金合計	1,476,759	1,688,153
自己株式	△204,415	△304,383
株主資本合計	2,362,082	2,485,155
新株予約権	2,633	2,492
純資産合計	2,364,715	2,487,647
負債純資産合計	3,434,705	3,776,311

（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書
（連結損益計算書）

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）	当連結会計年度 （自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）
売上高	3,079,986	3,333,434
売上原価	1,787,674	1,881,685
売上総利益	1,292,312	1,451,748
販売費及び一般管理費	1,065,117	994,186
営業利益	227,195	457,562
営業外収益		
助成金収入	—	4,895
雑収入	598	4,507
その他	15	3
営業外収益合計	614	9,406
営業外費用		
支払利息	3,709	5,541
その他	7	8
営業外費用合計	3,717	5,550
経常利益	224,091	461,418
特別利益		
固定資産売却益	6,060	—
子会社株式売却益	226,397	—
新株予約権戻入益	185	140
特別利益合計	232,643	140
税金等調整前当期純利益	456,735	461,559
法人税、住民税及び事業税	133,271	153,216
法人税等調整額	△629	△3,293
法人税等合計	132,641	149,923
当期純利益	324,093	311,636
非支配株主に帰属する当期純損失（△）	△7,028	—
親会社株主に帰属する当期純利益	331,122	311,636

（連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）	当連結会計年度 （自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）
当期純利益	324,093	311,636
包括利益	324,093	311,636
（内訳）		
親会社株主に係る包括利益	331,122	311,636
非支配株主に係る包括利益	△7,028	—

（３）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	555,068	534,068	1,240,623	△118,183	2,211,576
当期変動額					
新株の発行	300	300	—	—	601
剰余金の配当	—	—	△94,985	—	△94,985
親会社株主に帰属する 当期純利益	—	—	331,122	—	331,122
自己株式の取得	—	—	—	△86,232	△86,232
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	—	—	—	—	—
当期変動額合計	300	300	236,136	△86,232	150,505
当期末残高	555,369	534,369	1,476,759	△204,415	2,362,082

	新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
当期首残高	2,818	7,028	2,221,423
当期変動額			
新株の発行	—	—	601
剰余金の配当	—	—	△94,985
親会社株主に帰属する 当期純利益	—	—	331,122
自己株式の取得	—	—	△86,232
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	△185	△7,028	△7,213
当期変動額合計	△185	△7,028	143,292
当期末残高	2,633	—	2,364,715

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	555,369	534,369	1,476,759	△204,415	2,362,082
当期変動額					
新株の発行	5,823	5,823	—	—	11,647
剰余金の配当	—	—	△100,242	—	△100,242
親会社株主に帰属する 当期純利益	—	—	311,636	—	311,636
自己株式の取得	—	—	—	△99,968	△99,968
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	—	—	—	—	—
当期変動額合計	5,823	5,823	211,393	△99,968	123,072
当期末残高	561,192	540,192	1,688,153	△304,383	2,485,155

	新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
当期首残高	2,633	—	2,364,715
当期変動額			
新株の発行	—	—	11,647
剰余金の配当	—	—	△100,242
親会社株主に帰属する 当期純利益	—	—	311,636
自己株式の取得	—	—	△99,968
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	△140	—	△140
当期変動額合計	△140	—	122,931
当期末残高	2,492	—	2,487,647

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	456,735	461,559
減価償却費	27,942	53,916
のれん償却額	30,667	23,845
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△479	△79
受取利息及び受取配当金	△2	△3
支払利息	3,709	5,541
新株予約権戻入益	△185	△140
助成金収入	—	△4,895
固定資産売却益	△6,060	—
子会社株式売却損益 (△は益)	△226,397	—
売上債権の増減額 (△は増加)	59,086	△44,429
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△12,555	5,377
営業投資有価証券の増減額 (△は増加)	△665,562	62,469
仕入債務の増減額 (△は減少)	△39,597	103,764
未払又は未収消費税等の増減額	50,297	40,659
その他負債の増減額 (△は減少)	△6,592	11,656
小計	△328,992	719,241
利息の受取額	2	3
利息の支払額	△3,709	△5,541
助成金の受取額	—	4,895
法人税等の支払額	△105,163	△176,252
営業活動によるキャッシュ・フロー	△437,863	542,346
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	—	△6,003
無形固定資産の取得による支出	△7,050	△30,254
無形固定資産の売却による収入	18,000	—
資産除去債務の履行による支出	—	△12,300
敷金の回収による収入	—	30,840
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	209,305	—
その他	30	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	220,285	△17,717
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額	600,000	100,000
株式の発行による収入	601	11,647
配当金の支払額	△94,551	△100,073
自己株式の取得による支出	△86,232	△99,968
財務活動によるキャッシュ・フロー	419,818	△88,394
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	202,239	436,233
現金及び現金同等物の期首残高	770,445	972,685
現金及び現金同等物の期末残高	972,685	1,408,919

（５）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（会計上の見積りの変更）

（有形固定資産の耐用年数の変更）

当社は、出社とリモートワークを併用する新しい働き方への移行に伴ってオフィス面積を縮小することを決定いたしました。これに伴い、当連結会計年度において、利用不能となる一部の有形固定資産について、オフィス縮小完了予定日までの期間で減価償却が完了するよう、耐用年数を変更しております。

これにより、従来の方法に比べて当連結会計年度の営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益がそれぞれ29,363千円減少しております。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

Ⅰ 前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額 (注) 1	合計 (注) 2
	マーケティング事業	ギフトEC事業	インベストメント事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,415,051	276,578	388,356	3,079,986	—	3,079,986
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,415,051	276,578	388,356	3,079,986	—	3,079,986
セグメント利益又はセグメント損失（△）	295,934	△68,663	77,162	304,432	△77,237	227,195
その他の項目						
減価償却費	25,746	2,039	—	27,785	—	27,785
のれん償却額	30,667	—	—	30,667	—	30,667

（注） 1. セグメント利益又はセグメント損失（△）の調整額△77,237千円は、全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失（△）は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額 (注) 1	合計 (注) 2
	マーケティング事業	インベストメント事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,865,205	468,228	3,333,434	—	3,333,434
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,865,205	468,228	3,333,434	—	3,333,434
セグメント利益又は セグメント損失（△）	409,875	141,377	551,253	△93,690	457,562
その他の項目					
減価償却費	53,816	—	53,816	—	53,816
のれん償却額	23,845	—	23,845	—	23,845

（注） 1. セグメント利益又はセグメント損失（△）の調整額△93,690千円は、全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失（△）は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当連結会計年度より、各セグメントの実態をよりの確に把握することを目的として、各セグメントに対する全社費用の配分方法の見直しを行っております。また、前連結会計年度にギフトEC事業を営む連結子会社の全株式を譲渡したことに伴い、当連結会計年度より、「ギフトEC事業」を除いた「マーケティング事業」「インベストメント事業」の2区分のセグメントに変更しております。

なお、前連結会計年度のセグメント情報は、変更後の全社費用の配分方法に基づき作成したものを開示しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

	連結合計又は会社合計						
	報告セグメント				その他	全社・消去	連結財務諸表計上額
	マーケティング事業	ギフトEC事業	インベストメント事業	計			
当期償却額	30,667	—	—	30,667	—	—	30,667
当期末残高	25,832	—	—	25,832	—	—	25,832

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

	連結合計又は会社合計					
	報告セグメント			その他	全社・消去	連結財務諸表計上額
	マーケティング事業	インベストメント事業	計			
当期償却額	23,845	—	23,845	—	—	23,845
当期末残高	1,987	—	1,987	—	—	1,987

（1株当たり情報）

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	329.89円	349.51円
1株当たり当期純利益金額	45.83円	43.91円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	43.43円	41.75円

（注）1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額（千円）	2,364,715	2,487,647
純資産の部の合計額から控除する金額（千円）	2,633	2,492
（うち新株予約権（千円））	(2,633)	(2,492)
（うち非支配株主持分（千円））	(—)	(—)
普通株式に係る期末の純資産額（千円）	2,362,082	2,485,155
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数（株）	7,160,190	7,110,342

2. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額（千円）	331,122	311,636
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額（千円）	331,122	311,636
普通株式の期中平均株式数（株）	7,225,358	7,097,427
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額（千円）	—	—
普通株式増加数（株）	398,579	366,774
（うち新株予約権（株））	(398,579)	(366,774)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	第5回新株予約権（新株予約権の数720個）及び第6回新株予約権（新株予約権の数600個） ※新株予約権1個の目的たる株式の数は、当社普通株式200株であります。	第5回新株予約権（新株予約権の数585個）及び第6回新株予約権（新株予約権の数600個） ※新株予約権1個の目的たる株式の数は、当社普通株式200株であります。

(重要な後発事象)

(社債の引受け)

当社は、2021年5月14日開催の取締役会において、Cブリッジ合同会社との間で第16回無担保普通社債引受契約を締結することを決議いたしました。

- (1) 目的 純投資

- (2) 契約の時期 2021年5月14日

(3) 第16回無担保普通社債の内容

- | | |
|------------|--|
| ①発行会社 | Cブリッジ合同会社 |
| ②発行総額 | 1,000,000千円（1口100,000千円） |
| ③引受口数 | 6口 |
| ④社債利息 | 年率6.0% |
| ⑤償還の方法及び期限 | 満期一括償還。2021年11月19日にその総額を額面100円につき金100円で償還する。 |
| ⑥払込金額 | 600,000千円 |